



凜然と

本校の教育目標

未来を見つめ、より高さを志向する生徒

- 一、賢く 創造力豊かな生徒を育てる
- 一、豊かに 豊かな心を持ち、感動できる生徒を育てる
- 一、強く 自ら考え、正しく実行できる生徒を育てる
- 一、逞しく 身体をきたえ、逞しく成長する生徒を育てる

今年度の重点教育目標

志を高く掲げ、忍耐強く未来を切り拓く生徒の育成
～よりよい社会と幸福な人生の創り手となる力の育成～

毎日が HAPPY WORD DAY になりますように、新年に願いを込めて

校長 堀田 裕之

今年も残すところあとわずかとなりました。保護者、地域の皆様には、日頃より本校の教育活動に対しましてご理解ご協力をいただき心より感謝申し上げます。

今回は、冬休み前生徒集会で生徒に話したことを掲載します。

2022年もあとわずかとなりました。10月の後期始業式で、私はみなさんに、こう言いました。－1年生・2年生・3年生それぞれが、新たな挑戦をしてより成長していく大切な後期です。－

10月からのこの3ヶ月間はどうかだったでしょうか。挑戦できたでしょうか？

日々の授業はもちろん、福祉体験学習、職場体験、上級学校訪問、ダンスの授業や柔道に挑戦、生徒会や学級の委員になる。部活動で練習や試合で頑張る、弁当づくりも挑戦ですよ。そして3年生は、今、高校受験という、これまでの人生で、おそらく最大の壁に挑み、乗り越えようとしているところだと思えます。

この経験は、将来、新たな課題に出会った時に、粘り強く立ち向かう力となると思っています。これからも挑戦し続けてください。

また、もう一つ取り上げたいことがあります。

生徒会活動で行っていた「HAPPY WORD DAY」(月日を指定して、ハッピーになれる行動や言葉を使うことに努める取組)についてです。各学年の「HAPPY WORD DAY」の掲示物を見ると、「人の気持ちを考えて発言する」「困っている人を助ける」「笑顔ですごく」「人が笑顔になる行動をする」という行動目標や、言葉の目標では、「ありがとう」「ナイス」「いいね」「感謝の言葉」「フォローの言葉」「励ましの言葉」、サッカーワールドカップで話題だった「ブラボー」もありました。

人に感謝したり、手伝ったり、励ましたり、こんなステキな行動や言葉をみんなできれば、みんながHAPPYになる、人に感謝や思いやりの行動をすると、巡り巡って自分にもいずれ良いことが返ってくると信じています。

明日から冬休み、年末年始は自分自身でHAPPY WORD DAYとして、家族を含め、今年1年関わったすべての人への感謝を思い、新たな挑戦の1年を踏み出してください。

笑顔で、夢と希望にあふれる新年に、また会いましょう。



豊かな環境の中で子どもたちは健全に育ちます。生活の多くを費やす学校や家庭・地域で HAPPY WORD DAY が日常となり、その中で健やかに成長してほしいと願っています。

まずは今年1年、富丘中に関わっていただいたすべての方に感謝、新年からも、これまで同様、未来を切り拓き、よりよい社会の創り手となる人材育成にむけて、家庭や地域の皆様と協働しながら教育活動を進めてまいりたいと考えますので、よろしくお願いいたします。

新生徒会テーマは・・・

生徒玄関に、新生徒会テーマの看板が設置されました。新しく掲げられたテーマは、「**飛翔～いかなるときでも全力で～**」。このテーマを胸に、富丘中生徒全員で羽ばたく姿に期待しています。



12月の生徒の様子より

■12月6日(火)に非行防止教室を実施し、1年生が参加しました。警察署の方をお招きし、「ネットトラブル」「初発型非行」に関するお話を聞きました。1年生の皆さんは、話真剣に耳を傾け、自分たちにとって、身近な問題であることをあらためて学ぶことができました。



■放課後学習会(12/6・9)3年生が最後の定期テストに向けて放課後学習会を行いました。受験に向けてラストスパートも頑張ってください。



☆社会を明るくする運動
作文コンテスト
優秀賞 岩佐遥希さん(2-3)



☆税に関する作文・標語表彰



北海道教育庁学校教育局より、新型コロナウイルス感染症対策として、下記のようなリーフレットが配布されております。学校HPにも掲載いたしますので、年末年始の感染症対策としてご一読いただき、ご家庭でも確認いただきますようお願いいたします。

道民の皆様へのお願い

年末年始は人との接触機会が増えることから、感染リスクが高まる場面において、感染防止対策を再実施いたします。

感染リスクが高まる3つの場面

- 1 帰省・旅行等の移動
- 2 飲食
- 3 普段会わない高齢者等と会う

3つの場面における5つの行動

- 1 年末年始は訪問する場所が多くなることから、基本的な感染対策を再確認(三密回避、手洗い等の手衛生、適切なマスクの着用等)
- 2 帰省前及び帰省先から戻った際の検査
- 3 飲食では、大声や長時間の会話、会話する際のマスク着用
- 4 高齢者や基礎疾患のある方、そした方々や会う方の双方が基本的な感染対策を再確認
- 5 高齢者や基礎疾患のある方と接する場合は事前検査

屋内等では、室内温度に留意し十分な換気を実施

ワクチン接種 オミクロン株対応ワクチンの速やかな接種を検討(接種できる時期が来ている方はできるだけ早めの接種を検討)

日頃からの備え 体温計、解熱剤、食料品、日用品、検査キットの準備・発熱等の症状が出た場合、自己検査の実施、北海道若性者支援センター等の活用

《1月の行事予定》

日	曜	日課	給食	部活動	行事
1	日				元日 学校閉庁日
2	月				学校閉庁日
3	火				学校閉庁日
4	水				学校閉庁日
5	木				
6	金				
7	土				
8	日				
9	月				成人の日
10	火				
11	水				
12	木				
13	金	6	○	○	生活点検
14	土				
15	日				
16	月	6	○	○	
17	火	6	○	○	
18	水	6	○	×	会議日
19	木	6	○	○	
20	金	6	○	○	食育教室(1年) 英語検定
21	土				
22	日				
23	月	6	○	○	一斉委員会
24	火	4・6	○	×	スキー授業(2年A) 新入生説明会(1・2年午前授業)
25	水	6	○	×	会議日
26	木	6	○	○	スキー授業(2年B) 口座振替日
27	金	6	○	○	SC来校
28	土				
29	日				
30	月	6	○	○	スキー授業(2年全)
31	火	6	○	○	スキー授業(1年A)

令和4年度 ほっかいどうライン相談
北海道教育委員会

LINEを活用した教育相談です。
あなたの心が楽になるよう抱えている思いや悩みを専門相談員に相談してみませんか。

アカウント名「令和4年度ほっかいどうこどもライン相談」

①QRコードでまたは登録をします。
②名前や学校名の登録は必要ありません。
③相談内容の秘密は守ります。

相談受付スケジュール

2022年 2023年

5月16日...3月27日 (月曜のみ)

5月1日 ~ 5月14日

8月8日 ~ 9月19日

1月9日 ~ 2月1日 (毎日)

受付時間 17:00 ~ 22:00

どんな相談でも聴かせてね。

自分のことで困っている... 親のことで悩んでいる... 友だちのことで悩んでいる... 習い事のことで悩んでいる... 資格や将来のことで悩んでいる...

電話やメールの相談はこちらです。

電話相談(24時間対応・無料) 0120-3882-56 (子ども相談支援センター)

メール相談 sodan-center@hokkaido-c.ed.jp

支える人を、ひとりにしない。

子育て世代の女性のための専門相談員日 北海道ヤングケアラー相談サポートセンター

TEL 0120-516-086

〒069-0822 江別市東野橋本町7-5(セリオ野橋店内)

MAIL: hokkaido_young_carer2022@gmail.com